

## 通院中の皆さまへ

平素は当院の運営にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて、当院では7月上旬に1病棟にて新型コロナウイルス感染症が発生し、ゆっくりではありますが拡大しております（14日現在、入院している方に6名、病棟職員に8名陽性者が出ております。また外来関係者にも1名陽性が確認されております）。

当院では、体温測定やアルコール消毒に加え、外来がある建物での対角線上の換気、職員のマスク着用と通院されている皆さまへのマスク着用のお願ひ、空気清浄機設置などの対策を行っておりますが、完全に感染リスクをなくすことは極めて困難です。

そこで皆さまへのお願いといたしまして、

- 発熱や喉の痛み等がある際は通院を控えていただきたいこと  
（発熱をとまなう体調不良時には、旭中央病院などの発熱外来を受診してください）
  - 当院への通院がご不安な方は申し出ていただき、電話での診察にすることができること  
（ただし処方箋やお薬は当院まで受け取りに来ていただく必要があります）
- の2点をお伝えいたしたく思います。

新型コロナウイルス感染症は弱毒化していると言われる一方で、感染力は2019年当初の武漢株より強くなっております。したがって、病院のみならず人混みのある場所や狭い屋内では、他人との距離を取ったりマスク（不織布マスクが効果的です）を着用すること、なるべく会話をしないことが皆さまのお身体を守ることになると思います。

新型コロナは今年の5月から2類（結核やポリオなど）から5類（インフルエンザなど）へ規制緩和されており、そのために報道される機会が大きく減っておりますが、いまだに感染は続いております。メリハリを付けて健康的な生活を続けていただければと思っております。

ご理解の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年7月  
院長